

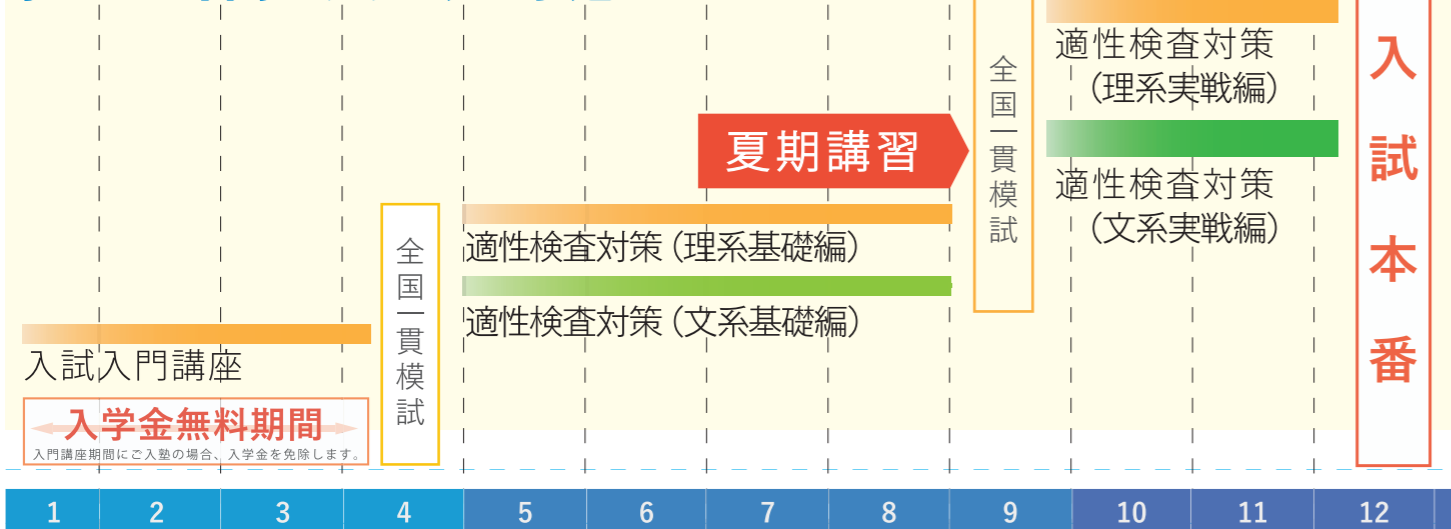
無料体験受付中

人生を変える、1年にしよう

小5・小6対象
第一志望校へのスタートダッシュ **球陽中学入試特講** 先着10名限定

誰よりも早いスタートが、君のあこがれを実現にする。
本物の実力をつける、合格へのスケジュール

小6生の年間カリキュラム予定



1~3月 基礎知識を養う
小学校で学ぶ範囲の中から、入試に必要なところを重点的に学び、入試対策の準備をします。

5~10月 実戦への基礎を固める
入試を見据えて、中高一巻のトップ校の入試で求められる付け焼き刃ではない本物の思考力と表現力を形成します。適性検査を理系と文系の並行で夏期講習で完成します。

10~12月 実戦演習で仕上げる
入試3ヶ月前から、実戦演習を始めます。県外難関校の入試問題を中心に演習し、自信を持って入試当日を迎えます。

球陽中学校入試 攻略のポイント

公立中高一貫校の入試では、学校ごとの違いはあるものの、知識の量だけではなく生徒の思考力および表現力を重視する試験が行われます。そのため、文系・理系のバランスが取れた基礎学力と思考力・表現力を時間をかけて養うことが重要です。

適性検査 I	適性検査 II
文系 (国語・社会科) 15 ページの問題	理系 (算数・理科) 11 ページの問題
50分で15ページの大量の問題を処理する力が必須	教科書レベルの学習だけでは難しい発展的な内容

適性検査突破のポイントは…



Urumaなら、求められる力がしっかり身につきます

先輩の中1生 (球陽中入試特講受講生) たちはこんなに頑張っています。安心してください。

- 美東中 Wさん 席次1位
 - 美東中 Nさん 席次10位
 - 美東中 Kさん 席次20位
 - 高江洲中 Nくん 席次5位
 - 球陽中 Hくん 席次1位 などなど…
- 地域NO.1宣言!!**

素早く正確な読解を可能にする速読教室

速読 NHK「あさイチ」など、メディア掲載多数!!

速く正確に読み解く力を鍛える
今年の適性検査Iでも、6,000文字以上の文章 (設問文も含む) がありました。これを分速300文字 (小学校高学年の平均的な読解速読) で読むと、通読だけで20分、「読み直し」や「正解の検索のための精読」などの時間が平均14分、さらには解答時間として30分程度が必要となるため、時間内に解答し切らなくなってしまいます。読解スピードを分速1,500文字まで引き上げて「読む」時間を短縮することで、30分の解答時間と見直し時間までの確保、難関校合格に大きく近づくことが可能となります。

読解速度 300文字/分の場合	試験時間 50分	読む 34分	解く 16分	14分不足
読解速度 1,500文字/分の場合	試験時間 50分	読む 13分	解く 30分	見直し

速読によって、余裕を持った解答が可能になります。
当塾は日本速脳速読協会の認定教室です

